

ファーストリテイリンググループ 責任ある紙の調達方針

株式会社ファーストリテイリングとその傘下の ユニクロや、セオリー、ジーユー、プラステ、コントロー・デ・コトニエ、プリンセス タム・タム、J Brand は、持続可能な社会の構築をめざしています。事業活動により国内外の森林減少・劣化を招くことがないように、紙の調達に関して、原産地の森林破壊ゼロを支持します。また、紙の使用量を節減するとともに、森林資源の持続可能な利用と生物多様性の保全の観点から「責任ある紙の調達方針」を策定し、持続可能な原料から生産された「紙」の使用を推進します。

1. 対象範囲

ファーストリテイリンググループが事業活動で使用する以下の紙製品

- ・ ショッピングバッグ
- ・ 商品パッケージ類
- ・ 販促資材
- ・ オフィス備品、等

2. 基本方針

紙製品の調達にあたっては、下記の原料から生産された持続可能な紙製品※を優先的に調達します。

- ・ リサイクル原料含有率の高いリサイクル紙もしくは技術革新により開発された持続可能な原料
- ・ バージン原料を使用する必要がある場合は、原料となる木材の伐採時に環境面・社会面の観点から持続可能とみなされる、第三者が認証した紙 FSC® (Forest Stewardship Council: 森林管理協議会) の認証を取得した紙
- ・ FSC®の管理木材 (Controlled Wood) など、サプライチェーンにおける取引先へのアンケートなどにより収集した情報をもとに、持続可能であると判断された原料

※持続可能な紙製品の定義は下記のとおりです。

- ・ 紙製品の原料となる木材の伐採にあたって、原木の生産される国または地域における森林に関する法令に照らし、適切な手続きで生産された紙
- ・ 「保護価値の高い地域 (HCV)」および「高炭素蓄積地 (HCS)」を破壊していないこと
- ・ 森林の利用にあたって先住民族や地域住民の権利が尊重され、事前の情報提供に基づく、自由意思による合意形成 (FPIC) が尊重されていること
- ・ 原料調達や企業活動において、重大な環境・社会的問題に関わる事業者の製品ではないこと
- ・ 非木材紙の場合は、上記基本方針および定義と同等に環境面・社会面の観点から持続可能とみなされる原料であること

3. アクションプラン

- ・ 2020 年末時点でショッピングバッグは本方針に沿って切り替えを行いました。その他の事業活動に関連する紙製品については、可能な限り 2022 年末までに、基本方針に沿った素材に変更します。

4. 取り組みの姿勢

- ・ 本方針は定期的に内容の見直しを行います。
- ・ 本方針に合致する紙の調達に向けて、取引先、社外有識者、NGO、認識を共有する他企業などの関係者と情報交換をするとともに、必要な働きかけ、協力を行います。
- ・ 本方針に合致する紙の調達を確実にを行うため、数値目標とアクションプランを策定するとともに、適時情報公開を行います。
- ・ サプライヤーにおいて、上記の基本方針に違反する行為が判明した場合は、透明かつ説明責任を果たすことのできる、合意に基づくプロセスにより、解決・是正することを求めます。